

● 平成 29 年度 講演会・相談会 第 8 回 『公的制度・就学相談』 ●

講 師：広島県障害者支援課 手帳・手当グループ 主幹 賀藤 寛喜氏
広島県健康対策課 疾病対策グループ 主幹 豊田 浩二氏
広島市教育委員会特別支援教育課 主任指導主事 堀川 淳子氏

実施日時：平成 29 年 12 月 9 日（土） 14：00～16：30

会 場：広島市南区民文化センター

対 象 者：病気の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：26 名（家族 15 名、患者会 2 名、看護師 6 名、理学療法士 2 名、
保健師 1 名）こども 4 名 担当：広島市

●講演内容

- ①広島県障害者支援課 手帳・手当について
障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳、
特別児童扶養手当、障害児福祉手当
- ②医療費制度の概要、疾病対策、障害福祉サービス
- ③市教育委員会 就学相談
広島市における特別支援学級などの設置状況
就学の手順について
特別支援学級等の指導について
青少年総合相談センターについて



●アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「情報収集や制度の確認をしたかった」「就学について不安があったため」「知識を深めるため」

<参加者された方の感想>

「子どもに関連した制度について大まかに知ることが出来た」「地元でも開催して欲しい」
「もう少し具体的支援を知りたかった」「広島市の就学の状況について詳しく知ることが出来た」
「公的制度の周知度が低いので、病院と連携して情報を提供してほしい」

●相談員より一言

初めて制度と就学についての講演会・相談会を開催しました。就学については電話での問い合わせや講演後の質問も多く、保護者の関心の高さを感じました。公的制度については窓口は各自自治体となるため、概略のお話となりました。こども達が安心して生活出来るよう、県内全域で統一した細やかなサービスや就学相談が受けられればと思います。後半の相談会は 5 組の方に参加を頂き、待ち時間には短時間でしたがご家族同士交流の場を持っていただけました。

